



好評だったイベントランキング



1位 AEDの使い方 (124票)
あなたの勇気が命を救うかもしれない



2位 豆っかみゲーム (119票)
箸の使い方や食事のときの姿勢を確認しよう!



3位 骨密度測定 (94票)
骨密度を簡易的にチェックしてみましょう

4位 車いす体験とロコモ評価 (87票)

5位 食後血糖値を測ってみよう (79票)



AEDの使い方

稲沢消防の方と協力して行ったAED体験が一位を獲得しました。「小さな子供がいるので、AEDの使い方なども勉強になりました。」「心臓マッサージの他にも赤ちゃんの誤飲についてなどためになることを教えていただきました。」などのお声があり、お子さんと一緒に真剣に学んでいる様子が印象的でした。

参加された市民の皆さまの声

「病院が身近に感じられた」「時間が足りないほど楽しかった。」「たくさんあって回りきれなかった」「子供も大人も勉強になるのでよかった。」「貴重な体験ができました。」「手術室体験の整理券がなくてできなかったのがやらかった」などたくさんの反響がありました。

明るく和やかな雰囲気で行われ、初めて来ていただいた方にも病院を身近に感じていただけてうれしいです。待ち時間や回り方など工夫して今後も皆さんにたくさんのイベントを楽しんでいただけるような企画を考えていきます。次回もぜひお越しください。お会いできることを楽しみにしています。

初登場ながらひとときわ異彩を放つブースがありました!!



病院が植物園に!?
好きこそ物の上手なれ!?がいまにつながる?

今回、初登場の企画。「ハエトリグサって何?」のブースを担当した臨床検査室長の谷口さん。普段の仕事は、検査室で血液からウイルス、がん細胞のチェックなど多岐にわたります。

谷口さん:今の職業とつながっているかはわかりませんが、僕は、稲沢生まれの稲沢育ちで、子供の頃は毎日、田んぼとかで虫を捕まえて遊んでいました。小学校の入学式前に母親に向かって「新しい服を買うより顕微鏡を買ってほしい!」というくらい(笑)見えないものを見たい!という好奇心旺盛な子供でした。ハエトリグサは、食虫植物で植物は虫に食べられるイメージがあるかもしれませんが、その逆に植物が虫を食べるところが面白いですね。自宅で育てている食虫植物をそのまま持ってきてブースにした感じです。



臨床検査技師の谷口さん

ささやき News

ハエトリソウ



ハエトリグサ(ハエトリソウ)は、英語でVenus Flytrap ヴィーナスフライトラップと呼ばれています。ヴィーナス!?女神の...フライトラップ!?
ハエを取る罠。ネーミングからして何と魅力的なんでしょう。
女神のまつげのような2枚の葉が、『あなたに興味なんかはないわ!』と塩対応。それならばと近づいてツンツン。あれ?ぱく!!虫を食す謎の美女?
まるで人間界の話?と思いきやハエトリグサのお話でした。実に興味深い。

ハエトリグサの魅力にハマリそうです。



新しい視点で自分のからだをみてみよう。

参加人数 1,654名

市民の皆さん
ご参加ありがとうございました!

POWER UP!!

おかげさまで新病院移転10周年

10th Anniversary

2024
コン 稲沢市民病院まっり



第10回病院まつり2024年10月20日（日）

稲沢市民病院まつり

稲沢市民病院は、“地域の皆様に親しまれ信頼される病院”を目指し年に1度病院を開放して『稲沢市民病院まつり』を開催しています。市民の皆さんとの交流を通して病院を身近に感じてもらい、楽しんでいただけるような企画を計画しました。楽しんでいただけただけでしょうか？今月号は、当日の様子をお伝えします。

たくさんの方のご参加
ありがとうございました！
また来年もお会いしましょう！



地域×予防医療

人生100年時代といわれる昨今、参加された市民の方に「ご自身のからだ向き合うきっかけ作りになってほしい。」という想いから今年は測定企画を増やしました。

毎年恒例となっている日曜検診マンモグラフィ（予約制）や骨密度測定はもちろんのこと生活習慣病に係る簡易動脈エコーを新企画に取り入れた結果、予想を遥かに上回る200名以上の方に検査を受けていただきました。

【簡易頸動脈エコー】



【骨密度測定】



自分カルテをお配りし、脳年齢チェック、血糖測定、体組成測定、町の保健室による視力、腹囲測定、健康相談、人生会議などを中心にご自身で記入していただくようにしました。健康への意識は高まったでしょうか？ほかにも名古屋文理大学と共同で制作した指体操や認知症予防体操など運動しながら楽しく予防する企画も取り入れました。

【指体操】



【脳年齢チェック】



地域×防災

【新聞紙で作る靴をスタッフと一緒に作成中】



【ダンボールで簡易トイレを作成】



【DMAT車のご紹介】



当院は令和6年4月に災害拠点病院に指定されたこともあり、より一層地域の皆さんに災害について知ってもらうため、災害ブースを設置しました。当院の防災に対する活動の紹介や災害対策グッズや防災食の紹介、簡易トイレや簡易スリッパを実際に参加者の皆さんと一緒に作成しました。参加された皆さんは、興味深くブースをご覧になっていました。また、今年は新病院移転10周年を迎えたことを記念して感謝の気持ちを込めて来場者の皆さんに当院のロゴ入り防災ホイッスルをご提供させていただきました。今後も地域の皆さんと共に防災活動に取り組んでいきます。

地域×体験

普段は、入れないような場所を開放して病院を身近に感じていただけるような企画をご用意しました。手術室に入室して手術で使っている機器などを触って動かしたり、薬剤師体験では薬の調剤など親子で楽しめる企画が盛りだくさんでした。

【手術室体験】



【調剤体験】



栄養管理室の企画は、「豆つかみゲーム～正しい箸の使い方を知ろう～」食育の観点から箸の使い方や食事のときの姿勢など、“あなたの食べ方の流儀！？は正しいですか？”を参加者のみなさんと豆つかみを通じて楽しく体験しました。長年にわたって体に染み付いた箸の使いかたは、なかなか意識しないと直らないですよ。食事のときの姿勢も一人で食べると気づきにくいものです。姿勢が悪いと内臓を圧迫するので消化に影響します。美しく食したいものですね。

【豆つかみゲーム】



地域×AI

【検体搬送用医療ロボット】



【AI問診の体験コーナー】



今年が目玉企画として医療用ロボットとふれあうコーナーや当院で実施しているAI問診に実際に入力するコーナーもありました。

地域×食

【高校生の野菜販売】



恒例の稲沢高校・稲沢緑風館高校の学生さんが愛情込めて育てたお野菜の販売は、即座に完売！毎年、お野菜やお花を楽しみにしているリピーターさんもいます。来年も美味しいお野菜が届くのを楽しみにしています。学生の皆さん先生方、ありがとうございました。

【キッチンカー】



お腹を満たしてもっと病院まつりを堪能してもらいたい！との思いから今回初の試みとしてキッチンカーが出店。

焼きそばやたこ焼き、五平餅、和菓子などを販売しました。院内のレストランもオープンし、ランチタイムは大繁盛でした。売店で販売した数量限定のふんわりメロンパンも完売しました。皆さん、お腹いっぱいになりましたか？